



くぬぎ学級通信



くぬぎ



令和5年10月2日

No.22

発行責任者：角田 敏文

文 責：小河 美智子



活動の様子



★東白川地区特別支援学級交流会★

9月29日（金）の午前中に交流会が行われました。

コロナ以前は、埴町の「湯遊ランドはなわ」で東白川地区の小・中特別支援学級全員による豚汁作りやレクレーションを行っていましたが、ここ数年は交流会が中断していました。

今年度、交流会は復活しましたが、鮫川・棚倉班と矢祭・埴班に分かれ、別会場での実施となりました。内容も、学校紹介や自己紹介・ドッジビーやじゃんけんリレーなど、4種目で2時間ほどの交流会でした。自己紹介では、みんなの前でひとりひとり堂々と発表することができました。

あっという間の交流会でしたが、みんなで仲良く楽しく過ごすことができました。



【交流会の感想】

○鈴木 音弥さん：ドッジビーがとても楽しかったです。たくさんの小学生とゲームができてよかったです。

○本郷 美穂さん：自己紹介では緊張しましたが、きちんと発表することができました。ゲームでは、じゃんけん汽車が楽しかったです。来年も楽しみです。

○金澤 琴海さん：最後の交流会で、ドッジビーやじゃんけん汽車のゲームが楽しかったです。みんなの前で自己紹介もできて良かったです。

